

地方創生推進交付金事業

～ 森に親しみ、森を活かすまち しょじり ～
「森林管理」 「森林教育」 「木質バイオマス」

平成30年度

(地方創生推進交付金交付額/交付金対象額)

1 「森林管理」 (8,650,000円/17,300,000円)

① 森林集約化・森林経営計画策定基礎調査業務委託 (洗馬地区)

○個人や団体が所有する森林を対象に、境界確認や森林調査を実施し、集約化による経営計画策定を推進するため、今年度においては洗馬地区の森林約220haを対象に、現地踏査やGPSを活用した境界の確認、経営計画作成に関わる既存資料の収集や整理などの業務を、林業コンサルタント協会へ委託した。

② 塩尻市森林GIS整備委託

○森林調査や境界確認等で取得した位置情報を、GISへ取り込むためのシステム調整を(株)パスコへ委託した。

2 「森林教育」 (2,600,000円/5,200,000円)

① しょじり森林塾 (座学・実習) の開催。

○伐倒に関する基礎的な技術や知識をはじめ、山づくりの楽しさや魅力を伝えることで森林施業(管理)に関わる多様な担い手の育成・確保を目指すため、1クール3日とし、9月と10月に開催し、合計9名の参加者があった。

② 森の健康診断の開催

○森林を五感で体感し、土壌や植生などを科学的に調査するとともに、次代を担う子どもたちの森に対する興味や関心を高めていくことを目的とし、今年度は宗賀小学校4年生31名を対象に、簡単な調査器具を使った人工林の調査や分析、間伐や伐倒体験などの内容で「森の健康診断」を実施した。

3 「木質バイオマス」 (3,500,000円/7,000,000円)

① 山のお宝ステーション

○森林所有者が自ら整備を行い、間伐材を山のお宝ステーションで買い取ることに
より、山側への利益還元につなげるとともに、森林資源の有効利用を図るため、片

丘や宗賀ステーションで受入を実施した。今年度の搬入量は約202tとなり、また新たに14名の事業登録があり合計登録者117名となった。

② 自伐林家支援事業

○森林所有者の伐採や搬出に関わる負担軽減を図るため、林業機材等の貸し出しを実施。（チルホールやロープウインチ等）

平成31年度

(地方創生推進交付金交付額/交付金対象額)

1 「森林管理」 (8,750,000円/17,500,000円)

① ゾーニング図作成業務委託 (市内民有林を対象)

○平成31年度から施行される新たな森林経営管理システムに定める「森林経営に適した森林」を抽出するため、市内民有林を対象に「ゾーニング図」を作成する。

② 森林調査・境界確認業務委託

○ゾーニング図に基に、これまで実施した森林所有者アンケートや経営計画未策定地などのデータから集約化を進めるエリアを絞り込み、所有者への事業説明等を行い森林調査や境界確認を実施する。

③ 塩尻市森林GIS整備委託

○ゾーニング図を森林GISへ新たなレイヤーとして構築し、境界の位置情報等を管理する。

2 「森林教育」 (3,525,000円/7,050,000円)

① 森の健康診断の開催

○昨年度に引き続き市内小学校児童を対象とした「森の健康診断」を開催するとともに、今年度は公民館など地域と連携した取り組みへ拡大させる。

② しおじり森林塾の開催

○昨年度の引き続き森林塾を開催し、林業施業に携わる多様な担い手の育成・確保を目指す。

3 「木質バイオマス」 (2,900,000円/5,800,000円)

① 山のお宝ステーション

○豊富な森林資源の利活用と山側への利益還元及び地域活性化を目指し、間伐材の買い取りを片丘、宗賀のそれぞれのステーションにおいて実施する。持ち込まれた間伐材は薪に製造し、(株)DL Dや一般市民へ供給する。

② 伐採・搬出支援事業

○チルホールやロープウインチの貸し出しを引き続き実施するとともに、林内作業車等の機械等も活用した伐採、搬出支援も今後、検討していく。